

## 2010 建設リサイクル技術発表会・技術展示会の概要

(平成 22 年 10 月 20 日(水) サンポートホール高松(高松市文化芸術ホール) 第 1 小ホール)

### ○講演会の概要

#### 特別講演

独立行政法人国立高等専門学校機構 香川高等専門学校校長 嘉門 雅史様より、『建設リサイクルと循環型社会』というテーマで、循環型社会形成に向けて、建設リサイクル推進の重要性及び建設リサイクルの今後の展開に向けた課題等について特別講演を頂いた。

以下、講演内容より抜粋

『持続可能な地球社会（サステイナブル・ソサイエティ）を目指すために、①低炭素社会、②循環型社会、③自然共生型社会の3つが重要である。建設業界はえてして開発という言葉が表に出すぎてとかく悪者になって来た。今こそ地球文明の有り様の転換、パラダイムシフトが必須となっている。

建設業の特性として、「多種・多量の材料を使用し、いわゆる1点ものを生産し、それらが長期間使用される。また、自然環境を直接改変する、といったものがあり」、経済や社会及び環境への影響が大きいことを自覚する必要がある。

建設リサイクルは従前より推進されてきたが、より一層の推進のためには、特に CO2 排出量の抑制が重要である、そのためには、各企業が毎年度毎に環境報告書を作成することが極めて重要となっている。また、リサイクル材料の環境安全性の確保と関係者間の意識の改革が重要である。土壌汚染対策法が改正され、今年施行されることに伴い、自然由来重金属の取扱いが一層重要度を増している。』



嘉門 雅史 香川高等専門学校校長



特別講演

### ○技術発表会・技術展示会の概要

技術発表会は、下記の7例の事例報告を頂いた。

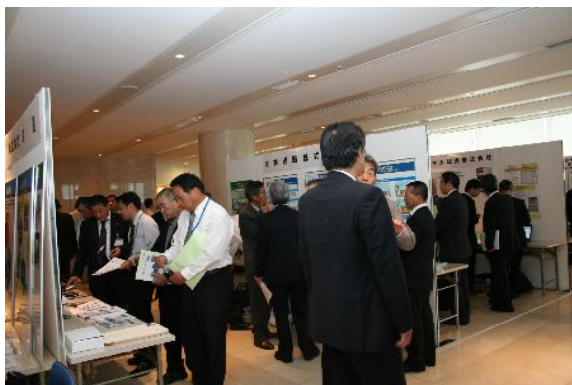
NO.	団体名	発表内容
1	四国電力（株）	コンクリート電柱殻・磚子殻を利用した建設用ブロック ～ゼロ・エミッション社会（循環型電気事業）の実現を目指して～
2	積水ハウス（株）	次世代型ゼロエミッションシステム ～ICタグで新築現場廃棄物のリサイクルを促進～
3	（株）NIPPO	ゴミ焼却灰溶融スラグのアスファルト混合物への利用について ～高知県における利用状況を中心に～
4	サンゴママ販売（株）	古紙100%再生紙でできた紙製型枠 マムエコボードN
5	（株）京星	コンクル ～コンクリートからコンクリートへのリサイクル～
6	（財）日本建設情報総合センター	建設副産物情報交換システム（COBRIS） 建設発生土情報交換システムの概要
7	西松建設（株）	過熱蒸気によるアスベスト含有建材の無害化・再資源化技術 ～アスベストのゼロ社会を目指して～



また、技術展示会は20団体の参加により下記の技術展示があった。

### 技術発表会

NO.	団体名	展示内容
1	大成建設(株) 四国支店	キトサン凝集剤の活用と環境負荷低減 (自然にやさしい凝集剤による濁水処理と脱水ケーキの有効利用)
2	(財)日本建設情報総合センター 建設副産物情報センター	建設副産物情報交換システム及び建設発生土情報交換システムによる 情報提供
3	積水ハウス(株) 四国営業本部	次世代型ゼロエミッションシステム (ICタグで新築現場廃棄物のリサイクルを促進)
4	鹿島建設(株) 四国支店	資源循環型社会への鹿島建設の取り組み
5	西松建設(株)	過熱蒸気によるアスベスト含有建材の無害化・再資源化技術 (アスベストのゼロ社会を目指して)
6	愛媛県	建設発生土の民間建設工事への有効活用(コスト縮減)
7	四国電力グループ (四国電力(株)・四電ビジネス(株)・(株)四国総合研究所)	資源循環型社会の形成に向けた四国電力グループの取り組み (石炭火力発電所から発生する石炭灰の有効利用など)
8	サンゴママ販売(株)	完全リサイクル可能な紙製型枠 マムエコボードN
9	大林道路(株) 四国支店	光による管更生システム(光硬化工法)
10	(株)京星	コンクル(コンクリートからコンクリートへのリサイクル)
11	(株)ガイアートT・K	高強度PRC版 (長寿命化で維持管理がしやすいコンクリート舗装版)
12	W <sup>2</sup> R工法協会	W <sup>2</sup> R工法(ダブルツールコウホウ) 国土交通省新技術情報提供システム (SK-050002-V)(既設側溝のリニューアル工法)
13	香川県	香川県環境配慮モデル認定制度
14	四国地方整備局 松山港湾・空港整備事務所 三島川之江出張所	港湾工事におけるリサイクル技術 (防波堤撤去に伴うケーソン・発生材の有効活用でコスト縮減)
15	JFEスチール(株)	環境資材 鉄鋼スラグ (鉄鋼スラグを用いた海洋環境修復技術)
16	五洋建設(株)	i-Ash(下水汚泥焼却灰等の再資源化技術)
17	鹿島道路(株) 中四国支店	ヒートスティック工法(薄層舗装施工技術)
18	東洋建設(株) 四国支店	水産副産物を用いた環境配慮型濁水処理技術 (廃棄海藻等を活用した凝集沈殿剤「アルブロック」の開発)
19	日本道路(株) 四国支店	A リフレッシュシールMix(A 加熱アスファルト系薄層表面処理工法)
20	建設副産物リサイクル広報推進会議	建設分野における3Rの取り組み



### 技術展示会

#### ○優秀作の表彰

来場者及び審査員へのアンケートにて優秀作2点を選定し、建設副産物対策四国地方連絡協議会足立委員長から表彰状の授与を行った。また、優秀作については、10月21日（木）～27日（水）の期間、高松サポート合同庁舎低層棟1階アイプラザにて展示を行った。



表彰状の授与



アイプラザでの展示